

白馬村温泉シンポジウム

～温泉活用を探る～

聴講
無料

2024年

日時

10月31日(木) 13:30～17:00 (13:00より受付開始)

場所

白馬村ウイング21 ホール 長野県北安曇郡白馬村北城2066

定員

会場300名 オンライン参加100名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

申し込み方法

チラシ下にあるQRコードにてお申込みください。

※QRコードから難しい場合、電話でも受け付けております。

問い合わせ

白馬村観光局インフォメーション【電話申込】0261-85-4210

第1部 13:35～

白馬の温泉の 特性と価値

講師 ^{きたで きょうこ}北出 恭子 氏

杏林大学地域総合研究所客員研究員
温泉家



国内外の温泉を年間300湯以上めぐる温泉専門家。多数の温泉資格や知見を活かし、数多くのメディア出演や講演、インフルエンサーとして、温泉の魅力を世界に発信している。また、泉質の“利き湯”による分析・評価ができるスペシャリストとして、行政や温泉地自治体と連携し、温泉資源を活用したコンテンツの監修や泉質を活かした温泉地づくりのアドバイスを行う。大学講師や観光行政の委員も務めている。杏林大学地域総合研究所客員研究員。認定心理士。著書「九州絶品温泉、ドコ行こ? (ベガサス出版)」。

第2部 14:40～

温泉×スポーツ (疲れた体のリハビリ)

講師 ^{かさばら まさし}笠原 政志 氏

国際武道大学体育学部体育学科/
大学院武道・スポーツ科学研究科教授



国際武道大学体育学部体育学科および同大学院修了、鹿屋体育大学大学院博士後期課程修了。学術博士(体育学)。大学にて学生トレーナー教育を行いながら、現場に役立つ研究活動を行なっている。2015年にはAustralian Institute of Sport客員研究員としてスポーツ選手のリハビリ研究に従事し、現在は社会課題解決に向けて関係諸機関や企業と連携してスポーツ選手のリハビリ研究と実践活動に関するメディア出演、講演、論文書籍など多数あり。

第3部 15:50～16:40

パネル ディスカッション



登壇者

笠原 政志

国際武道大学体育学部体育学科/
大学院武道・スポーツ科学研究科教授



登壇者

北出 恭子

杏林大学地域総合研究所
客員研究員/温泉家



登壇者

丸山 直樹

八方尾根開発株式会社
代表取締役



登壇者

伊藤 英喜

(一社)白馬村観光局
代表理事

ファシリテーター
福島 洋次郎
一般社団法人
白馬村観光局事務局長



◀こちらのQRコードから
お申込みください。

主催

一般社団法人白馬村観光局 長野県北安曇郡白馬村北城7025 TEL.0261-72-7100

長野県地域発元気づくり支援金活用事業